

日本・海外のエネルギー状況

日本はCO2を発生させる火力発電が75%と非常に高く、再生エネルギーのコストも高い

			日本		欧州		米国		中国		
エネルギー	電源MIX	年	現在	'30目標	現在	'30目標	現在	'30目標	現在	'30目標	
		再生可能エネルギー	19%	22-24%	30%	60%	18%	35%	27%	40%	
		火力	75%	56%	37%	23%程度	63%	49%	68%	—	
	コスト	再エネ	太陽光	15.8円 (家庭用:21円)		6.8円		5.9円		5.6円	
			風力	19円		6.9円		5.1円		5.2円	
		火力	12.3円		11.9円		7.7円		6.7円		
		再エネvs火力比較	再エネ > 火力		再エネ < 火力		再エネ < 火力		再エネ < 火力		
自動車	電動車比率 ('19年)			34.8%	8.5%	4.7%	6.2%				
		EV			0.5%	2.2%	1.4%	3.4%			
		PHV・HV			34.3%	6.3%	3.3%	2.8%			
	電動車台数 ('19年)			150万台	460万台	79万台	130万台				
		EV			2万台	117万台	24万台	71万台			
	PHV・HV			148万台	342万台	55万台	59万台				

自工会各社 生産・輸出台数 (2019年)

- 国内生産968万台のうち、約半数の482万台を輸出が占め、外貨獲得・雇用に貢献
- LCA(ライフサイクルアセスメント)でのCO2削減には、どういったエネルギーで作るかもセットで考える必要。
再エネ普及が進まず、製造時CO2の問題で日本生産の車が輸出できなくなれば、貿易黒字大幅減、雇用に重大な影響

生産台数

		国内生産	輸出	海外生産	計
全社合計		968万台	482	1,885	2,853
乗用	マツダ	101	85	48	149
	スバル	62	51	37	99
	三菱自	62	38	75	137
	トヨタ	342	210	564	905
	ホンダ	84	13	433	517
	日産	81	46	415	496
軽	ダイハツ	95	0	52	148
	スズキ	95	18	211	306
大型	日野	16	8	4	20
	いすゞ※	22	14	37	60
	三菱ふそう	非公表			5
	UDトラックス	非公表			1

※2019年度

構成比

国内生産比率の順

国内生産	輸出	海外生産
34%	17	66
68	57	32
63	51	37
45	27	55
38	23	62
16	3	84
16	9	84
65	0	35
31	6	69
79	42	21
37	24	63
非公表		
非公表		

出典：自工会、各社公表値、マークラインズ等

輸出▲482万台の場合

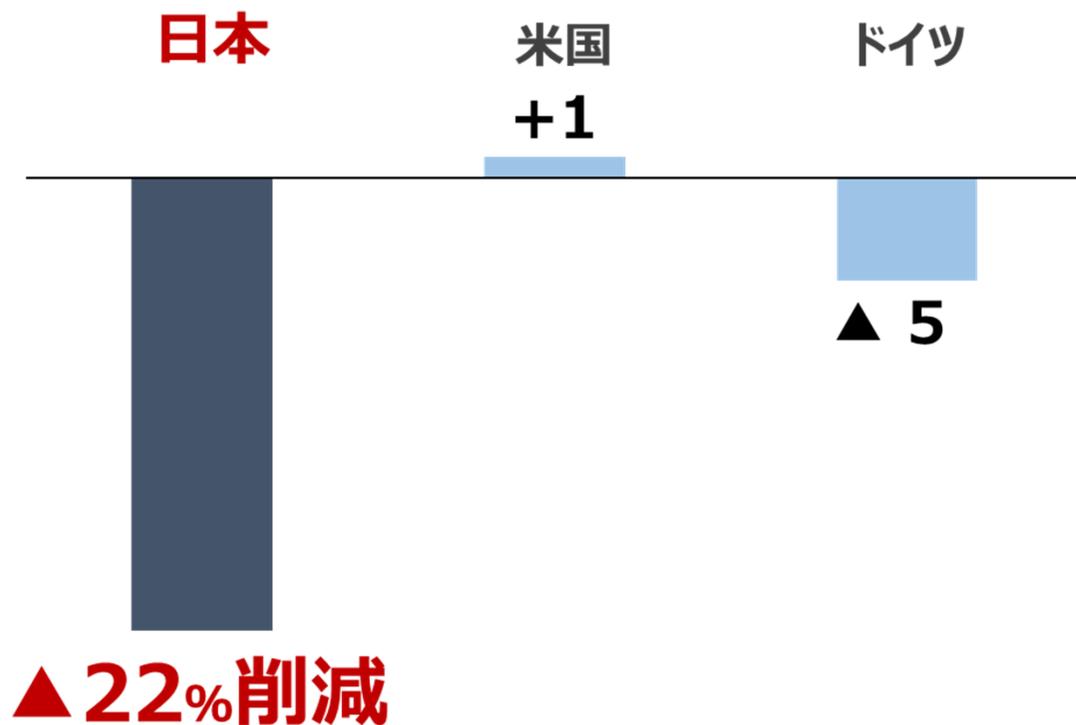
貿易黒字：▲15兆円

雇用影響：▲約70～100万人

※貿易統計、産業連関表等より推計

自動車のCO2削減・電動化の実績

<自動車のCO2削減> 過去20年間



<電動車比率> 2019年

	国	電動車比率	電動車台数
1	ノルウェー	68%	10万台
2	日本	35%	150万台
3	アイスランド	28	0.3
20	ドイツ	7	26
24	フランス	7	16
29	中国	6	130
35	米国	5	79